

村産品・県産品優先使用を要請

7月の県産品奨励月間にあわせて、商工会、観光協会、建設業者会の各会長らが7月2日、役場を訪れ、村役場と村議会に地元産品奨励及び地元企業優先発注と村民にも地元産品優先使用の意識の高揚を図っていただくよう要請がありました。

また、県産品奨励月間実行委員会の要請団も9日に役場を訪れ、県産品の優先使用を要請しました。ぜひ、村民の皆さまにも村産品・県産品を愛用していただきますようお願いいたします。



パッションフルーツを味わって!

おんなの駅「なかゆくい市場」から村の特産物であるパッションフルーツ1,200人分が、村内幼稚園、小中学校へ寄贈があり、6月13日に山田小学校でふれあい給食が行われました。

ふれあい給食には、宜志富教育長、株式会社 ONNAの與儀代表取締役社長、生産農家の皆さんも招待され、各教室に分かれ、児童と会話をしながら給食を楽しみました。児童たちは「甘酸っぱくておいしい」と、なかゆくい市場の特産品提供を喜んでいました。



短冊に願いを込めて

7月5日、恩納保育所で七夕会が行われました。

園児たちは織り姫と彦星の話を聞いたり七夕の歌を歌った後、七夕飾りの前に立ち、「プリンセスになりたい!」「自転車に乗れるようになりたい」など短冊に書いた願い事を発表しました。みんなの願い事が叶いますように。

